



更新日 ; 2016年7月28日

インストール後、CytoGenomics ソフトウェアが起動しない場合下記をお試しください。

1. ログインボックス入力後にソフトウェアが起動しない場合

a) CytoGenomics 4.0 のインストールフォルダのなかの Client フォルダをご覧ください。

例 ; C:\Agilent\Agilent\CytoGenomics4.0.2.21\Client.

b) "dbscripts" というフォルダの中をご覧ください。フォルダのなかに、xxxxx.sql というファイルがある場合、それらのファイルをデスクトップなどに移動して、このフォルダの中から sql ファイルを除いて下さい。



c) CytoGenomics ソフトウェアを再度立ち上げてください。

(b) で移動したファイルを元に戻す必要はありません。

2. ログインボックスも立ち上がらない場合

a) CytoGenomics 4.0 のインストールフォルダのなかの Client フォルダをご覧ください。

例 ; C:\Agilent\Agilent\CytoGenomics4.0.2.21\Client.

b) run_CytoGenomics.bat というファイルをダブルクリックしてください。

上記の方法でも CytoGenomics ソフトウェアが立ち上がらない場合、次の RAM 設定の変更を実行ください。

ご不明な点は、カスタムコンタクトセンタまで(電話受付 9:00~12:00、13:00~18:00 土、日、祝日は除きます)

電話  0120-477-111

E-mail: email_japan@agilent.com

FAX  0120-565-154

<http://www.agilent.com/chem/jp>

3. RAM 設定

- a) CytoGenomics 4.0 のインストールフォルダのなかの Client フォルダをご覧ください。

例 ; C:\¥Agilent¥AgilentCytoGenomics4.0.2.21¥Client.

- b) 上記と同じフォルダ内にある Agilent CytoGenomics.lax ファイルを NotePad や WordPad で開きます。

- c) 下記のラインを探してください。

```
lax.nl.java.option.additional=-Xms1000m
```

- d) Xms1000m を Xms900m に変更してください。

- e) ファイルを上書き保存し、閉じてください。

- f) CytoGenomics を起動してください。

- g) もしこの方法でも起動しない場合、d) からを繰り返し、Xms900m を Xms800m に、Xms800m を Xms700m に、と 100 ずつ数値を減らしてください。100m まで下げても CytoGenomics が立ち上がらない場合、弊社にご連絡ください。

ご不明な点は、カスタムコンタクトセンタまで(電話受付 9:00~12:00、13:00~18:00 土、日、祝日は除きます)

電話  0120-477-111

E-mail: email_japan@agilent.com

FAX  0120-565-154

<http://www.agilent.com/chem/jp>